9　資格審査結果の通知

「一般競争参加資格確認通知書」により通知する。

10　資格の有効期間

特定建設工事共同企業体としての資格の認定の日から当該工事の完成する日までとする。

ただし、当該工事に係る契約の相手方以外の者にあっては、当該工事に係る契約が締結される日までとする。

11　その他

⑴　特定建設工事共同企業体の名称は、「熊本208号大島高架橋上部工（Ｐ14―Ｐ17）工事○○・○○特定建設工事共同企業体」とする。

⑵　当該工事にかかる競争に特定建設工事共同企業体として参加するためには、開札の時において、特定建設工事共同企業体としての資格の認定を受け、かつ、当該工事の「入札公告（建設工事）」に示すところにより競争参加者資格の確認を受けていなければならない。

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和６年９月30日

国立大学法人北海道大学　総長　寳金　清博

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　ＡＩ対応研究ビッグデータ基盤システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和７年11月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　ストレージシステム

Ａ－１　1.5ＰＢ以上の物理ストレージ容量を有し、Webや専用クライアントソフトウェアを通じて多数のデバイスからアクセス可能なオンラインストレージ技術に基づく高アクセス性能及び信頼性を有するストレージシステムとすること。

Ａ－２　本学のシングルサインオンシステムと連携したアカウント管理によりアクセス元を限定する機能を有すること。また、シングルサインオンシステムを利用できない利用者向けのアカウント発行機能を有すること。

Ａ－３　保存データの暗号化に対応すること。さらにランサムウェア対策など、高度なセキュリティ機能を有することが望ましい。

Ａ－４　身分、研究室等をグループとした多段なクォータ管理ができること。

Ａ－５　本学の学際大規模計算機システム及びmdx（https://mdx.jp/）と連携したストレージ利用ができること。

Ａ－６　国立情報学研究所が提供するGakuNin RDM（https://rdm.nii.ac.jp/）と連携したストレージ利用ができること。

Ａ－７　ハードウェア及びソフトウェアの信頼性が高く、冗長化構成等による24時間365日の連続したサービスが安定的に行えること。

Ｂ　その他

Ｂ－１　本ストレージの利用にあたっては、本学のシングルサインオンシステムと連携し、ＳＰ（サービスプロバイダ）の実装が可能であること。また、シングルサインオンシステムを利用できない参画機関等利用者向けのＬＤＡＰ機能を有すること。

Ｂ－２　本学人物情報と連携し、個人情報保護法及びＧＤＰＲに適合したストレージシステムの運用管理を円滑に行える利用・運用管理支援システムを有すること。また、本学人物情報以外の参画機関等のアカウント発行についても同等の情報を保存可能な機能を有すると共に、これら以外の付加情報を一体とするデータベース機能を有すること。

Ｂ－３　運用管理サーバ及びWebサーバを有し、ストレージシステムとセキュアに連携した運用管理、セキュリティ対策、情報公開等が可能であること。

Ｂ－４　Next Cloud（https://nextcloud.com）相当以上の機能を提供するアクセスサーバを有し、高速なアクセスが可能であること。

Ｂ－５　ストレージシステム内の利用者及び管理者が指定したファイル、フォルダに対して、その情報を検索し、限定公開、一般公開ができる情報検索システムを有すること。

Ｂ－６　省電力、省スペース、管理自動化、運用支援、セキュリティ体制など、システム全体としての運用コストを最小化するシステム基盤、サポート体制を有すること。

Ｂ－７　情報基盤センター南館に設置可能であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和６年10月31日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒060―0808 札幌市北区北８条西５丁目　北海道大学財務部調達課係長（物品契約担当）　宮坂　光春　電話011―706―4552

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和６年９月30日から令和６年10月31日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和６年10月11日14時00分

⑵　開催場所　北海道大学情報基盤センター会議室（４階）

⑶　参加申込　本公表に基づく説明会に参加を希望する者は、参加予定者を令和６年10月10日15時00分までに上記２⑵に申込をすること。なお、申込方法はメールまたは電話によることとするが、手交、郵送によることも可とする。

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : AI-enabled research DX Big Data infrastructure system 1 set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　Storage System

A－１　The storage system must have a physical storage capacity of 1.5 PB or more and must have high access performance and reliability based on online storage technology that can be accessed from many devices via the Web or dedicated client software.

A－２　The system must have a function to limit the access source through account management cooperating with the University's single sign-on system. It must also have a function to issue accounts for users who cannot use the single sign-on system.

A－３　The system must support encryption of stored data. In addition, it is desirable that the system have advanced security functions such as ransomware protection.

A－４　The system should be capable of multi-level quota management by grouping job titles, laboratories, etc.

A－５　The system must be able to use storage in conjunction with the University's Interdisciplinary Large-Scale Computer System and mdx (https://mdx.jp/).

A－６　The system must be able to use storage in conjunction with the GakuNin RDM (https://rdm.nii.ac.jp/) provided by the National Institute of Informatics.

A－７　The hardware and software must be highly reliable, and must be able to provide stable service 24 hours a day, 365 days a year using a redundant configuration, etc.